

平成27年第10回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成27年9月29日(火) 午後2時

2. 招集場所 栗原市金成庁舎2階 201会議室

3. 出席委員

1番	笠間 八十公 委員	2番	佐々木 一彦 委員
3番	亀井 芳光 委員	4番	白鳥 正文 委員
5番	早坂 留美 委員		

4. 説明のため出席した者

部長	鈴木 正弘
次長	菅原 昭憲
次長	白鳥 智之
教育総務課長	高橋 喜美男
学校教育課長	加藤 栄悦
学校教育課副参事	高橋 伸
社会教育課長	千葉 正一
文化財保護課長	高橋 久悦

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 白鳥 明美

6. 開 会

午後2時00分

教育総務課長 只今から平成27年第10回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。
一同礼。 御着席願います。

本日は、5名全員の出席でございます。それでは開会の挨拶を教育委員長よりいただき、その後、教育委員長の進行のもとに進めていただきますので、よろしく願います。

7. あいさつ

佐々木委員長 先週のシルバーウィークは、6年ぶりの5連休となり、高速道路はゴールデンウィーク並みの渋滞となりました。稲刈り作業も始まり、私も、飯米用の1反程の田んぼをバインダーで刈り取り、天日干しの棒がけをしました。田んぼは少しぬかっけていて足を取られたりして汗をかきましたが、秋晴れの栗駒山はとてもきれいで、風も爽やかで、気持ちがよかったです。

自然界は、実りの秋本番ですが、市内幼稚園や小中学校においても、第1学期のまとめに、園児、児童・生徒と教職員とが一体となって頑張る姿が見られています。26、27日の市中学校新人大会では、技術が未熟ながらも勝利を目指して力を競い合う清々しい場面がたくさん見られました。

さて、先日の中央紙の朝刊のあるコラムが目にとまりました。青いキリンを見せてくれたら

莫大な報奨金を出すという大富豪の話聞いた各国それぞれの国民性を表すジョークです。イギリス人はそんな動物が本当にいるかどうかの議論を始め、ドイツ人は図書館に行って文献を調べ、アメリカ人は軍隊を世界中に派遣して探し回り、中国人は青いペンキを買いに行った。そして、日本人はというと、品種改良の研究に乗り出したというものです。私は、これを読んで、言い得て妙だと得心してしまいました。

同じ新聞の別の面には、世界の盟主としてこれまでの秩序の維持を図ろうとするアメリカとサイバーや南シナ海等なりふり構わずに権益拡大に突き進む中国との首脳会談の記事が有りました。ジョークとしっかり重なっているおもしろさ、おかしさがありました。

また、他の紙面には、フォルクスワーゲンが排ガス規制を違法に逃れていた記事がありました。不正ソフトで試験中だけ有害物質の数値を抑えて、外に出て行くと多量の有害物質を排出していました。信頼されるドイツのものづくりを代表する自動車会社が、激しい競争に紛れて、悪質な違法行為に会社ぐるみで取りくんできたという記事は、これまでの堅実なドイツの国民性からして、容易に想像できるものではありませんでした。何が起こるか分からないものです。

ジョークの中で、日本人が品種改良の研究に乗り出したという所を読んで、自分の小学校の担任の先生が、社会の授業で加工貿易について説明してくれたことを思い出しました。資源の極端に少ない日本は、原料を外国から買入れ、技術力でそれを優れた製品にして輸出する方法こそが、我が国を栄えさせる唯一の道だということでした。

私は、平成がスタートして間もない頃、当時文部省のヨーロッパ教育事情視察に参加させていただきました。最初に訪問したギリシャのボロス市という所の教育長さんは、私達に、「日本の奇跡的な経済の復興、発展をととても尊敬しています。いつも日本から学んでいます。」と話されました。ジャパンアズナンバーワンという言葉とともに、日本の著しい経済成長がアメリカに勢いをもって迫ったことを称賛した言葉でした。

ギリシャやイタリアの学校を訪問したり、フランスで見聞を深めたりして、私は、明治5年に「不学の人無からしめん事」を期して、近代国家の担い手となる人材育成を課題とし、欧米文明の成果である学問を教育内容として進んできた日本の公教育は、課題を抱えながらも、まさに、進むべき道を歩んでいるのだなと感じたものでした。

誠実、謙虚で向上心をもつ国民性は、多様な要因が重なって長きにわたって形成されてきたものであり、これらは決してなくなることがあってはいけません。教育がその維持のためにできることはそれ程多くはありませんが、しかし、教育の場でできることは、確実にやっていく必要があります。

明日で9月が終わりますが、教育委員さん方、教育部管理職の皆さんには、栗原市10周年の年、地方教育行政の一部を改正する法律施行の初年度の前半戦、本当にご苦労様でした。後半戦も激務が続きます。特に、教育部の皆さんには、健康に一層留意されますようお願いいたします。

本日のご審議よろしくお願いいたします。

佐々木委員長 皆様にお諮りすることがございます。事務局から日程の追加の申し出があります。「日程8 議案第63号、栗原市教育委員会職員の人事について」を追加してよろしいでしょうか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、日程8、議案第63号、栗原市教育委員会職員の人事についてを追加いたします。

8. 前回教育委員会会議録の承認

佐々木委員長 それでは、日程1、前回教育委員会会議録の承認について、お諮りします。事務局に内容の説明を求めます。

事務局 平成27年8月26日、本会場において開催されました平成27年第9回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は、「議案第57号 栗原市立幼稚園の廃止及び新設について」を含む3議案でございましたが、全て承認可決されました。

以上でございます。

佐々木委員長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐々木委員長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。

例により議長から指名します。

4番の白鳥委員と5番の早坂委員をお願いいたします。

10. 教育長報告

佐々木委員長 日程3、教育長報告を行います。

教育長から報告をお願いします。

亀井教育長 それでは、一般事務報告をさせていただきます。まず、私に対応した事業等につきましては別紙資料がございますので、ご覧いただきたいと思います。その中で、特に大きな事業としては、市民まつり、戦没者追悼式、地区民運動会、幼稚園運動会、小学校陸上大会、中体連新人大会等々目白押しの行事がありました。また、青空大使の解団式や合併10周年記念の講演会「宇宙へ みんなの夢を子どもたちへ」をドリームパルで行ったところでございます。シルバークの最中で、参加者が100人程度と、ちょっと少なかったんですが、嵐のコンサートがあったせいかと思っていますけれど、動画もあり、非常に素晴らしい講演会でした。そんな、こんな、事業全て大過なく過ごすことができたのも職員のおかげだと思っているところでございます。

次に、9月10日から11日にかけて大雨特別警報が出され、集中豪雨の被害を受けたところでございます。特に、車が流されて2名の犠牲者が出たわけでございます。心からお悔やみ申し上げたいと思います。また、1500棟を超える床上、床下含めた冠水がありました。そのほかに、田んぼの冠水等々ございまして、非常に大きな被害を受けたところでございます。現在それらの調査をしながら、今議会でもって補正対応という形で進めているところでございます。その中で、教育部として一番被害を受けたのは、鶯沢でございます。まず鶯沢の給食センターでございますけども、高床式で1.5メートルくらいあるんですけど、そこを30センチ位超えた形で床上浸水がありまして、機械がほとんどダメになり使えなくなりました。ただ、給食は提供しなければならないので、1日だけは応急的な給食を提供しましたけれど、次の日からは若柳の給食センターから提供しているところでございます。今後直すにしても何千万もかかるし、今後津久毛小学校跡地に北部学校給食センターが建設されるということもあり、そのまま閉鎖することも考えながら、協議していきたいと思っているところでございます。併せて、旧鶯沢中学校体育館も、床の真ん中に木が流れてきて突き抜けて、これもまた使うのに非

常に難しい、それからテニスコートもあるんですが、テニスコートも芝が寄せられて、その下に泥が入り込んでしまって、直すのに何千万も要するというような事態でございます。その辺を踏まえながら、今後鶯沢地区の公民館等のあり方も含めた形で、検討していかなければならないと思っているところでございますので、お知らせしておきたいと思えます。なお、大雨の9月11日につきましては、臨時休業ということで対応させていただきました。

次に、現在議会が開かれているところでございまして、9月8日から10月2日、もうすぐで終了するわけでございますが、一般質問19人あったわけですけど、その中で、10人から一般質問がございました。主な質問内容といたしましては、児童生徒の問題行動について、いじめや不登校や暴力行為等についての質問がありました。それから、学校再編について、高清水、瀬峰中学校についてはどうなんだ、宮野小学校についてもっと説明したらいいんじゃないか、中高一貫教育校についてはどうなんだ、といったような質問がございました。これらについては、確かに1年半くらいやっていないところもありますので、今後、説明会というか、改めて、保護者が変わっていますので、説明会をする必要があるのかなと思っているところでございます。それから、学府くりはらについての質問もありまして、全国学力・学習状況調査結果と学力向上対策についての質問が2、3人からありました。現状は全国の場合が全国・県平均を下回ったという結果でございましたが、あとで、宮城県の独自の結果の報告があると思えますが、5年生の、小学校についてはなかなか良かったのかなというような結果が出ています。そのまま続けばいいなと思っているところでございます。あとは、平和教育だとか、入の沢遺跡の保存と活用について、そのような質問があったところでございます。明日は決算特別委員会で、今日ここに出られております課長さん方が答弁するという運びになり、最終日10月2日採決という形になってくるわけでございます。

次に、学校関係でございますけれど、10月9日1学期の終業式ということで、学校は学期末を迎えている状況でございます。大きな事故もなく過ごせたのかなと思っているところですが、その中で自転車による交通事故が時々ありました。それから、この連休、シルバーウィークの間に中学生が家出をしたというのがありました。幸い何事もなく見つけ出しましたが、そういう事案もあったところでございます。これから、進路や進学に向けて、新人大会も終わってホッとするというようなことで、これからはまた心配なところがありますので、生徒指導に更に力を入れるように指示していきたいと思っているところでございます。なお、10月9日終業式が終わった後、秋休みに入るわけでございますけども、10月14日には学力向上講演会ということで、委員の皆様にご案内差し上げていると思えますけども、ひとつよろしくお願ひしたいと思えます。また、10月20日が中学校の音楽祭、21日が小学校の音楽祭ということで、栗原文化会館で開催されることになっておりますので、お知らせしておきたいと思えます。それから、就学指導、これもあとで詳しく説明があると思えますが、28年度特別支援学級等に入級、或いは特別支援学校に入学する子どもたちの判断ということになります就学指導委員会が10月6日から始まるわけでございます。それを受けて、専門委員会を開き、最終的には11月5日の第2回就学指導委員会でもって答申を受けまして、11月の教育委員会で判断するという運びになるのかなと思っているところでございます。それから、研究会関係では、10月2日、瀬峰幼稚園で金銭教育の公開研究会ということで、栗原市幼研の公開研究会と併せて行うということでもあります。それから、10月27日、県の社会科教育研究大会栗原大会が市の教育研究センターを会場として行われることになっておりますので、お知らせしておきたいと思えます。

社会教育関係につきましては、今度の日曜日10月4日、栗原文化会館で、大山日出男とセブレットのジャズコラボりはらが行われる予定となっております。これもあとで説明があるかと思しますので、よろしくお願ひします。それから、10月17日、高校駅伝の宮城県予選大会が若柳で、10月24日は図書館まつりということになっております。是非行ってください。それから11月に、今年から公認になりましたコースにおいて、市のハーフマラソン大会、最初は参加者が少なくて非常に心配したんですけど、申込期間を延長しまして、メディアを使って宣伝した効果もありまして、昨日現在1,132人、うち小学生197人の申し込みがありました。もう少し増えるかと思ひます。1,200人くらいになるのかなと大変喜んでるところでございます。先程隣の部屋で、笠間委員さんが、自転車ロードレースに行つて来たら、地元の方々のおもてなしがとてうれしかったと話されておりました。そういう、喜ばれる大会にすると共に、悪いところを直しながら、来年に向けて頑張つていきたいと思ひているところでございます。

それから、文化財関係につきましては、去る9月21日、22日に、当委員会は協力という形でしたが、入の沢遺跡に係るシンポジウム、東北学院大学辻教授が主催した事業ですが、1日目が450人、2日目が400人くらい集まりまして、やはりファンというか興味を持っている方が非常に多いんだと改めて知つたところでございます。そこは、バイパスにかかるところであります。その辺を見極めながら、どういう形にしていくかということをして現在県と国交省で検討しているところでございます。そのほかに、文化財関係では、10月18日に縄文土器まつり、野焼きの土器をつくる行事が予定されておられます。これは親子で参加する事業ですが、そういう事業を文化財のほうでやっております。

その他といたしまして、10月25日に県議選があるわけでございます。多分ここも選挙になるのかなと思ひますけども、先生方、職員に対しては、政治色が強くない形で、自覚を持ちながら対応するよふにということで、話していきたいと思ひておられます。それから、市政懇談会につきましては、市長、副市長、私、部局長等が、各旧10町村に出向いて、10月31日から、若柳、栗駒を皮切りに11月29日の清水まで、各旧町村で開かれる予定となっておりますので、お知らせしておきます。

それから、いじめ防止対策調査委員会ですが、集まつたたびにもう少しこうしなければならぬ、もっと調べる必要があるというような声委員会の中で出ているようございまして、9月27日に行い21回を数えました。この後ですが、10月10日に22回目、10月25日、一応これを最終にして答申したいというような方向で進んでいると伺っているところでございます。その他このほかに作業部会ということで、副委員長が所属している東北福祉大学の方に2回ほど行って行っているようございまして。そういう部会を入れると、本当に30回を超えるような会議でもって、最終的には10月25日に答申が出るのかなと思ひているところであります。八戸、矢巾、仙台だとかで様々な事件があつて、学校の対応、教育委員会の対応等々を取りざたされておられますので、その辺も含めながら答申を受けて、保護者の方に伝えていきたいと思ひているところであります。そのほか、全国ニュースになっていますけども、栗原市内で殺人事件、少女が殺されるという事件があつて、現在警察の方で調査中ですので、それらも含めながら更に子どもたちが動揺することがないようにしていきたいと思ひておられます。また、岩出山で高校生が電車で飛び込んだというのもありますので、各校で命を大切に教育をしていきたいと思ひているところでございます。

次に、昨日9月28日、栗原市長が県知事と会いまして、放射能廃棄物の最終処分場について、

越年するなら返上したいということで、もう一度市町村長会議を開いてくれということで、大和町長と共に要望したというニュースが入ってきましたけども、これ以上市民に迷惑をかけていけないということで、ひとつの区切りということで決断したんだろうと思っています。あくまでも反対というのが市長の考えでございます。知事は保留しているようでございますが、今後もその辺の動きが出てくると思います。

最後に今日の人事案件ですが、急に人事案件が出てまいりましたが、あとで協議の方よろしくお願いいたします。

私の方からは以上でございます。

佐々木委員長 只今の一般事務報告についてのご質問はございませんか。

「なし」の声あり

それでは、日程3、教育長報告を終わります。

11. 専決処分報告

佐々木委員長 日程4、専決処分報告（1）平成27年第5回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見についてを上程します。内容の説明を求めます。教育総務課長。

教育総務課長 議案書1ページをお開き願います。専決処分報告、平成27年第5回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見についてご説明します。

これにつきましては、先に送付させていただいております専決処分報告説明資料（1）①と②をご覧くださいと思います。この議案内容につきましては、8月26日開催の第9回定例会におきまして概要をご説明しておりましたので、省略させていただきたいと思います。議案書に記載のとおり市長から意見を求められたことに対して異議がない旨を専決処分したので報告するものでございます。なお、いずれの議案も原案のとおり可決されましたことを申し添えます。また、「認定第1号平成26年度栗原市一般会計歳入歳出決算認定について」につきましては、資料はございません。概要でございますが、一般会計に占める教育費の割合は13.9パーセントとなっており、決算額は62億2,896万6千円でございます。先程教育長からもお話しがございましたが、明日教育部の方の決算特別委員会がでございます。

以上で、平成27年第5回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案の説明を終わらせていただきます。

佐々木委員長 只今の説明についてご質問はございませんか。

「なし」の声あり

ご質問がないようですので、専決処分報告（1）平成27年第5回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見についてを終わります。

12. 議事

佐々木委員長 お諮りします。日程5、議案第60号、栗原市就学指導委員会専門委員の人事については人事案件ですので、秘密会としてよろしいでしょうか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、日程5については秘密会とします。

佐々木委員長 日程6、議案第61号、栗原市就学指導委員会に対する諮問についてを上程します。内容の説明を求めます。学校教育課長。

学校教育課長 議案書4ページをお開き願います。議案第61号、栗原市就学指導委員会に対する諮問についてを説明します。平成27年度におきまして、各学校より提出された就学指導を要する児童生徒数は、お渡ししております定例会資料3ページのとおり、小学校で84名、中学校で49名の、合計133名です。今回は、これらの児童生徒について、就学指導委員会に諮問するものであります。なお、対象児童生徒の状況につきましては、本日配布しております一覧表のとおりでございます。今後の、就学指導委員会の開催予定につきましては、定例会資料4ページのとおりとなっております。本日教育委員会におきまして、就学指導委員会に対する諮問についてご可決いただいたのち、10月6日に第1回就学指導委員会があります。その後、10月19日から各地区ごとに就学指導委員会の専門委員会を開催しまして、最終的には11月2日に第2回就学指導委員会ということになりまして、11月の教育委員会定例会で承認を受けるといったような予定になってございます。その後、12月上旬に宮城県教育委員会に報告するといったような日程でございます。以上のことから、議案書5ページのとおり、栗原市就学指導委員会に諮問することにつきまして、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問ございませんか。

佐々木委員長 前年度と比べての増減傾向はどうですか。

学校教育課長 昨年度の数でございますが、小学生については83名ということで、1名の増加でございます。中学校については、昨年度40名でございましたので、9名の増加ということで、小中学校合わせますと10名の増加ということになってございます。児童生徒数が減少する中で、対象児童は増えている状況であります。

佐々木委員長 はい、わかりました。ほかにご質問ございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 それでは、原案のとおり承認してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、日程6、議案第61号、栗原市就学指導委員会に対する諮問については原案のとおり承認することとします。

お諮りします。個人情報及び人事案件であります、日程7、議案第62号、要保護及び準要保護児童生徒の認定について及び日程8、議案第63号、栗原市教育委員会職員の人事については秘密会としてよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、日程7、議案第62号、日程8、議案第63号については秘密会といたします。関係職員以外の退席のため、暫時休憩いたします。

13. その他

(1) 各課報告

佐々木委員長 会議を再開いたします。本日の日程が終了しましたので、各課報告に入ります。事務局に報告を求めます。学校教育課長。

学校教育課長 学校教育課からお知らせ申し上げます。本日の配布資料の6ページをご覧ください。平成28年度幼稚園入園児募集についてでございます。平成28年度の市立幼稚園入園児の募集につきましては、資料のとおり、広報くりはら10月1日号におきまして対象者の皆様に周知を行う予定であります。入園の申し込みの受付期間は11月4日から12月10日までであります。市立幼稚園におきましては、平成28年度から市内全地区の幼稚園で3年保育を実施すること

とし、また、保育に欠ける幼児に対する預かり保育を、保育所同様に拡充することといたしました。そのため、9月議会定例会におきまして、栗原市立学校設置条例の一部を改正する条例で栗駒と志波姫の幼保一体施設の幼稚園の設置につきまして、それから栗原市立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正する条例で、預かり保育の保育料等の一部改正につきまして上程し、平成27年9月25日に同条例が可決されたところであります。この条例の一部改正を受け、栗原市立学校の管理に関する規則、それから栗原市立学校の通学及び通園区域に関する規則、それから栗原市立幼稚園の預かり保育実施に関する規則におきまして、一部改正が必要となるところでございますが、現在、庁内関係部局と調整中でありまして、広報10月1日号で幼稚園入園児募集の周知を行うところでありますが、関係の教育委員会規則の一部改正につきまして、10月の教育委員会定例会におきまして提案することといたしますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

以上でございます。

佐々木委員長 只今の説明にご質問ございますか。

「なし」の声あり。

佐々木委員長 それでは、次に白鳥次長。

白鳥次長 私の方からは、今年度行われました宮城県の学力・学習状況調査の結果概要について説明させていただきます。資料は7ページ、8ページでございます。この調査でございますが、県が昨年度から実施している調査で、今年度で2回目になります。調査対象は、小学校5年生、中学校2年生ということで、来年度は全国の調査を受ける子ども達が対象となっております。結果でございますが、まず学力の方です。先程の教育長報告にあったとおり、小学校については、県の平均を全て上回っております。中学校の方は、全て下回っておりまして、特にご覧いただいて分かるとおり、英語の平均正答率の乖離が大きくなってございます。一方、学習状況の調査ということで、子ども達の学習時間、或いは生活の状況ですが、小中学校とも特徴的なところだけ申し上げますと、ゲーム等の時間が減っている、家庭学習の時間が増えているということでありまして、子ども達の学力は向上しているんだろうなということ、望ましい学習習慣が身につけてきているのではないかとということで分析をしております。今後につきましては、全国調査、市独自の調査もやっておりますので、そういったものと関連させながら各学校で分析をしていくというところですが、一人一人の子ども達の学習状況を把握するというのが一番大切でありまして、それに合った指導をしていく、それが一番効果的なんだろうなということ考えております。それから、英語につきましては、やはり何らかの手を打たなくてはならないということで、もう少し詳しい分析は進めていきますけれども、研究センターの方で、例えば先生方が指導する際の支援、或いはそれ以外のものができるかどうか検討をしているところでございます。この結果からみると、来年の全国の調査結果は大体見えてきておりますので、特に中学校の方のケアを少しでも、あと半年ですので、できればいいのかなと考えております。余計なことではありますけれども、この結果につきましては、県の方は仙台市を除いた結果であります。仙台市は全国調査では全国の平均を上回っておりますので、そういったところもみながら支援をしていきたいと思っております。以上でございます。

佐々木委員長 ご質問ございますか。

「なし」の声あり。

佐々木委員長 では、次に社会教育課長。

社会教育課長 社会教育課から10月の諸行事について説明させていただきます。資料の9ページからにな

ります。

まず初めに、宮城県巡回小劇場であります、10月7日午前10時から瀬峰小学校、午後は金成小学校を会場に開催を予定しております。

次に、10ページ、11ページですが、平成27年度ジュニアリーダー初級研修会は栗原市教育委員会の主催で、栗原市子ども会育成連合会が共催して、10月10日から11日の2日間、国立花山青少年自然の家を会場として開催いたします。市内のジュニアリーダー12名、それから市子連シニアリーダー、担当者の併せて20名で開催する予定となっております。

12ページをご覧いただきたいと思います。10月17日に、全国高等学校駅伝競走大会宮城県予選会を、今年度公認取得しました栗原市ハーフマラソン公認コースで開催することになっております。これは、例年開催されてはいますが、コースだけ今年度から変更になっております。

13ページをご覧いただきたいと思います。大垣市との文化交流会ですが、一昨年から大垣市との文化交流ということで、俳句交流を実施しております。昨年は大垣市から栗原市にお出でいただいて交流を行って、今年度は3回目ということで、栗原市から俳句協会会員の方6人と、高齢ということもございますので、一昨年場合は帰ってきてから死亡事故も発生しましたので、職員3人随行して行きたいと考えております。

14ページをご覧いただきたいと思います。青少年劇場小公演であります。10月19日から10月21日まで、玉沢小学校、高清水中学校、鶯沢小学校、宮野小学校、瀬峰中学校を会場に、リコーダーとともにということで開催します。

最後に、ジャズコラボくりはら2015ですが、今日の日曜日に栗原文化会館を会場に、大山日出男さんと市内小中学生、それから高校生との合同演奏会を開催いたします。出演メンバーにつきましては、大山日出男さんと、7人ですのでセプテット、それから、合同演奏出演校として、市内の小・中・高等学校11校の児童生徒約100人に参加していただくことになっております。演奏曲目予定については記載のとおりでございます。時間につきましては、開場午後2時30分、開演午後3時ということになっておりますので、是非お出でいただきたいと思っております。社会教育課からは以上です。

佐々木委員長 社会教育課関係、質問はございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 それでは、以上で各課報告を終わります。

14. 閉会

教育総務課長 以上をもちまして、平成27年第10回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後3時18分

15. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第60号 栗原市就学指導委員会専門委員の人事について

議案第61号 栗原市就学指導委員会に対する諮問について

議案第62号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

議案第63号 栗原市教育委員会職員の人事について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成27年10月21日

會議錄署名委員 _____

// _____